

どうやって動くのかな？

最新ロボット集合！ 図書館科学遊び・ ロボット入門



シッポを振るなどかわいらしい動きの犬型ロボットに興味津々



リモコンで動くカニ形ロボット（手前）
パソコンで操作できる人型ロボット（奥）

犬型ロボット、リモコン操作できるカニ形ロボット、障害物をよけながら走るミニカー、手をたたくと動くロボットなど子どもたちは思いおもいに触れ合いました。ロボットに関する図書の貸し出しもあり、科学に対する好奇心をくすぐる楽しい講座でした。

2月24日（土）に町立図書館主催の「ロボット入門」が、生活想像館ホールで開かれ、約150人の親子連れで賑わいました。
講師は米子工業高等専門学校の河野清尊教授と中山繁生助手。様々なロボットの紹介や、誕生の歴史の紹介の後、高さ40センチほどの人型ロボットをパソコン操作で実演しました。歩くのはたどたどしいこのロボットが、すばやい動きでバツク転を披露すると、会場は大きな拍手で盛り上がりました。

絵本はおまかせ お父さんたちのお話会



大きくて力強い声が、楽しいお話を語ります。図書館名和分館主催の「お父さんたちのお話会」が3月11日、名和公民館で開催されました。子育て中の5人のお父さんたちが、読み聞かせの腕前を披露。少し緊張気味のお父さんたちでしたが、子どもたちの笑顔に励まされ、絵本や紙しばいを熱演。楽しいひとときになりました。終わったあとは家族みんなで絵本選び。家庭でも楽しい読み聞かせが行われたことでしょう。



- 参加のお父さんたち（敬称略）
写真右から
中西 晶（唐王）、谷野宣明（平田）
小坪宏成（文珠領）、松林伸雄（新坪田）
戸野雅弘（御来屋2区）